



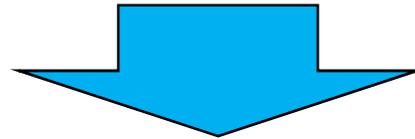
資料－2

幹事会で出された課題と取組内容

幹事会で出された課題と取組内容

○避難所、避難ルートに関する課題

- ・避難場所が一箇所に集中するため、道が渋滞する。(水害、地震)
- ・避難所が被災。屋外避難所も重要(地震)
- ・避難所の孤立(避難所周辺が低い)(水害、地震)
- ・避難所が河川沿川にある。(水害)
- ・避難ルートの冠水、通れない。住民への周知方法が難しい(水害)
- ・災害に応じた避難場所を住民に促すのが難しい(水害・地震)
- ・町内より安全な避難場所がある。(水害・地震)
- ・避難所が不足(水害・地震)
- ・避難する人が少ない(水害)
- ・避難場所の居心地が良くない。(水害・地震)
- ・内水被害時の水平避難は危険(水害)



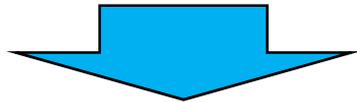
● 課題に対して取組むべきこと

- ・市町村の枠を超えた連携が図れるとうまくいく。(水害・地震)
- ・避難経路の浸水被害には、早めの避難が必要。(水害・地震)
- ・高台の民間等へ避難所等の協力依頼。(水害・地震)
- ・水害時の避難者が少ないことについて、住民の防災意識向上のための啓発
(水害・地震)

幹事会で出された課題と取組内容

○防災マップ

- ・利用されていない。認知されていない。(水害・地震)
- ・災害に対応したマップになっていない。(水害・地震)
- ・水害や地震など、全ての情報が1つになった図面がない。(水害・地震)
- ・マップが古い(水害・地震)
- ・ハザードマップに水位観測所の記載がない。(水害)



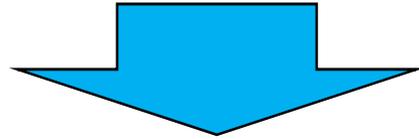
● 課題に対して取組むべきこと

- ・ゼンリン地図の活用(水害・地震)
- ・ハザードマップは、広域版と詳細版が必要。

幹事会で出された課題と取組内容

○住民への周知と住民の理解

- ・河川の水位上昇等早めの情報伝達をする必要があるが、通知する範囲が広い（水害）
- ・大雨時に防災無線が聞き取りにくい。（水害）
- ・水位情報の取得や危険な水位の認知度が低い（水害）



● 課題に対して取組むべきこと

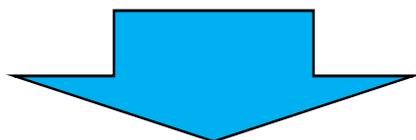
○住民への周知

- ・インターネットテレビで緊急情報見られるようにしている。（水害・地震）
- ・防災無線の有効活用
- ・どこで雨が降ると河川水位が高くなるというような情報があると住民にわかりやすい。（水害・地震）

幹事会で出された課題と取組内容

○ その他

- ・ 有明海の潮位 単位が異なりわかりにくい（水害、地震）
- ・ 河口域地域の潮位を、住民（避難所で）が把握する方法が難しい（水害、地震）
- ・ 山間地で孤立の恐れ（水害、地震）
- ・ 支援物資の対応は自治体職員だけでは手が回らない。（水害・地震）
- ・ 保管場所がない。（水害・地震）
- ・ 保管している物資が少ない。（水害・地震）



● 課題に対して取組むべきこと

幹事会で引きつづき議論